

報告第21号

令和3年度一般財団法人宇治廃棄物処理公社経営評価の報告
について

宇治市の出資法人への関わり方の基本的事項を定める条例第5条
第1項の規定に基づき、令和3年度一般財団法人宇治廃棄物処理公
社経営評価について、別紙のとおり報告する。

令和4年9月21日提出

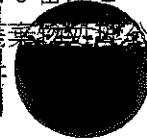
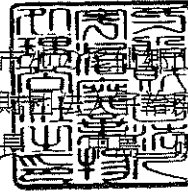
宇治市長 松 村 淳 子



4財宇廃第18号
令和4年7月15日

宇治市長 松村 淳子 様

所在地 宇治市城崎町山6番地2
法人名 一般財団法人宇治産業物産公社
代表者名 理事長



宇治市出資法人自己評価報告書の提出について

宇治市の出資法人への関わり方の基本的事項を定める条例第4条第2項に基づき、次のとおり報告します。

宇治市出資法人自己評価報告書

1. 法人の概要

団体名	一般財団法人宇治廃棄物処理公社	設立年月日	昭和52年7月14日
一般財団法人への移行年月日			平成25年4月1日
基本財産	10,000千円 (移行前 10,000千円 うち市出捐・出資額 10,000千円 出資比率 100%)		
設立目的	宇治市の清掃行政に対応し、市民生活や地域の社会経済活動から排出される廃棄物を安全・適正に処理し、地域社会における生活環境の保全及び公衆衛生の向上に関する事業を行い、健康で豊かな市民生活の確保と社会経済活動の健全な発展に寄与することを目的とする。		

2. 役職員等の状況

		令和元年度			令和2年度			令和3年度		
		市職員	市OB		市職員	市OB		市職員	市OB	
役員等	常勤	1	1	0	1	1	0	1	1	0
	非常勤	14	4	0	14	4	0	13	4	0
職員	管理職	1	1	0	1	1	0	2	1	0
	一般職	4	0	1	5	0	1	6	0	2
	計	5	1	1	6	1	1	8	1	2

*役員等と職員を兼務している場合はそれぞれ1名でカウントしている。

3. 事業の概要

主要事業名	事業内容
一般廃棄物処理・処分事業	市内から排出される不燃ごみ・粗大ごみなどの一般廃棄物の埋立処理
産業廃棄物処理・処分事業	市内から排出される産業廃棄物（燃え殻・廃プラスチック類・木くず・金属くず・ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず・がれき類等）の埋立処理
浸出水処理施設処理事業	埋立処分地の浸出水処理施設における凝集沈殿装置・砂濾過塔・高速濾過塔・活性炭塔への塩化第二鉄・高分子凝集剤・活性炭等の注入・交換等による適正な浸出水の処理

4. 財務状況

1) 正味財産の状況

(単位：円)

年 度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
収 益	141,052,498	140,529,996	198,566,152
収益事業収益等	133,833,428	130,617,156	185,666,530
市 支 出 金	7,219,070	9,912,840	12,899,622
人 件 費	0	0	0
事 業 費	7,219,070	9,912,840	12,899,622
費 用	111,317,869	146,550,751	157,319,072
人 件 費	30,077,905	26,741,534	39,647,212
事 業 費	81,239,964	119,809,217	117,671,860
当期経常増減額	29,734,629	△6,020,755	41,247,080
当期正味財産増減額	45,123,296	△5,196,599	39,425,832
期末正味財産合計額	285,043,030	279,846,431	319,272,263

2) 貸借対照表

(単位：円)

年 度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
資産合計	333,759,898	332,059,361	398,475,825
流 動 資 産	118,794,120	119,081,826	190,417,866
固 定 資 産	214,965,778	212,977,535	208,057,959
負債合計	48,716,868	52,212,930	79,203,562
流 動 負 債	11,876,393	14,570,930	39,967,162
固 定 負 債	36,840,475	37,642,000	39,236,400
正味財産合計	285,043,030	279,846,431	319,272,263
基 本 財 産	10,000,000	10,000,000	10,000,000
その他正味財産	275,043,030	269,846,431	309,272,263

3) 市財政支出の状況

(単位：円)

年 度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
補 助 金	7,219,070	9,912,840	12,899,622
委 託 料	0	0	0
その他(分担金等)	0	0	0
計	7,219,070	9,912,840	12,899,622
貸 付 金	0	0	0
借入金残高(期末)	0	0	0
市の債務保証残高(期末)	0	0	0
市の損失補償残高(期末)	0	0	0

4) 主要経営指標

指標	算式	令和元年度	令和2年度	令和3年度
人件費比率	人件費計÷費用計	27.0%	18.2%	25.2%
自己資本比率	正味財産計÷資産計	85.4%	84.3%	80.1%
流動比率	流動資産÷流動負債	1000.3%	817.3%	476.4%
借入金依存度	借入金残高÷総資産	—	—	—
借入金返済能力	長期借入金÷(減価償却費+税引後利益)	—	—	—

5. 経営評価（法人自己評価）

視点	評価	コメント
目的適合性	B	<p>社会経済の変化と生活様式の多様化により、家庭から排出される一般廃棄物、及び事業活動に伴い排出される産業廃棄物につきまして、種類も複雑化、多様化していることから、これらの廃棄物の適切な受入及び処理を実施しております。</p> <p>また、引き続きコンプライアンスを遵守し、適切な最終処分場の運営を行うため、設備改修や職員体制の見直し等を実施してまいります。</p>
効率性	C	<p>廃棄物の搬入量の増加に伴い、業務量も増加していますが、廃棄物の受入・処分業務（受付・料金徴収、処分場への搬入者の誘導・受入、処分・埋立作業）、浸出水処理施設管理業務、庶務・経理業務などにつきまして、職員間で、互いに補完・協力しながら実施しております。</p> <p>今後、増加している業務量を勘案しながら、適正な職員体制について検討してまいります。</p>
組織運営健全性	B	<p>評議員会、理事会で事業計画、事業報告、予算、決算等の重要事項について、承認を受け、定款、規程等に基づき、事務局が業務を実施しております。</p> <p>また、職員のコンプライアンス遵守に対する意識の徹底を図るため、朝礼、職場会議を実施するとともに、積極的に外部研修を活用しております。</p> <p>さらに、令和3年度、令和4年度と職員体制を拡充しており、適切な施設運営を実施してまいります。</p>
財務健全性	C	<p>産業廃棄物の搬入量が増加したことから、収益が増加しています。この増収分は、適切に施設整備に充てることで、本公社施設がより安全な施設となるよう取り組んでおります。</p> <p>また、平成30年度に発覚した横領事案の被害額につきまして、引き続き回収に努めてまいります。</p>

総合評価	C	<p>第3期埋立処分場の埋立期間及び財政見通しなどについて、評議員会、理事会、事務局等で検討・見直しを行うことにより、今後とも公社経営の健全化と処分場の延命を両立させながら、廃棄物の適正な受入と処理・処分に向けた事業の展開を図っております。</p> <p>職員の育成及び施設の整備に重点を置きながら、廃棄物の処理という社会的に不可欠であり、法令遵守が厳に求められることを再認識し、浸出水放流事案や横領事案といった事案が二度と起こらないよう、不断の改革に取り組んでまいります。</p>
------	---	---

評価の目安 A：良好である B：ほぼ良好である C：やや課題がある D：課題が多い